

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2016～2017 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「情熱と友情そして・・・永遠に」

人類に
奉仕する
ロータリー

◆会長 田中 雅昭 ◆幹事 中田 学 ◆会報委員長 津田 久嗣 ◆会報担当 下田 徳彦

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1110 回	60 名	59 名	41 名	—	69.49%
前々回 1108 回	60 名	59 名	54 名	5 名	100%

<点 鐘> 会長 田中 雅昭
<ロータリーソング> 我等の生業
<高山中央ロータリークラブ職業倫理基準>

<本日の来訪者>
国際ロータリー第 2630 地区
濃飛グループガバナー補佐 長瀬 隆 様

<本日のビジター>
高山西ロータリークラブ 阪下 六代 様

<R I 会長賞受賞に伴って乾杯>
会長 田中 雅昭

皆さん本日は地区大会にて表彰して頂きました R I 会長賞（ゴールド）受賞に伴って、シャンパンにて乾杯をしたと思います。大保木直前会長、坂之上直前幹事の牽引によって、全会員が目標達成に向け、たゆまぬ努力の結果、R I 会長賞を受賞する事が出来ました。本当におめでとうございました。本年度も活動計画に R I 会長項目を盛り込み、皆さんと同じ方向に向かって奉仕活動を進めてまいりたいと思います。R I 会長賞受賞に向かい共に邁進しましょう。



それでは皆様方の努力と、ご尽力に御礼と感謝をこめて・・・乾杯



<会長の時間> 会長 田中 雅昭

皆さんこんにちは。
先週は市内でも降雪が有り、錦秋の様を満喫せぬまま、もうすでに冬支度を仕掛けておりますが皆さんはいかがですか。本日は 2 回目のガバナー補佐訪問例会です。長瀬ガバナー補佐様には先日の地区大会に於いて多大なるご尽力を賜りありがとうございます。心より感謝申し上げます。



本日はご指導の程、宜しくお願い致します。
さて今仕事で国立乗鞍青少年交流の家の工事をしておりますが、先週の水・木曜日あたりは、一日中氷点下と言う日が続いており、これからの時期での仕事は気温との闘いでもあります。当社の扱う材料は主にエポキシ樹脂、ウレタン樹脂、アクリル樹脂、FRP樹脂系の硬化反応型樹脂が多いので 5℃以下では硬化反応が進まない特性がある為、毎年のことながら冬季施工は大変苦慮しながら工事を進めております。また夏場の屋上での施工は、特に金属屋根の表面温度は気温 30℃で約 60～70℃もの表面温度となり火傷をしてしまう位の温度となります。夏は暑くて仕事が出来ず、冬は寒くて仕事が出来ず、梅雨時はもちろん仕事が出来ず、今年は秋の長雨で仕事が出来ず、そんな仕事に従事して 38 年が経とうとしております。日々お日様に感謝しながら四苦八苦の毎日です。本日は職業奉仕委員会の担当例会です。宜しくお願い致します。
さて会長支持率やいかに！！

<幹事報告> 幹事 中田 学

- ◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より
- ・地区決議会の報告
 - ・R I 第 2 ゾーンロータリー財団 ニュース 11 月号
 - ・地区情報部門委員会委員長より クラブ定款・細則について
 - ・ロータリー財団より「財団の友クラブバナー」& 「100%ロータリー財団寄付クラブバナー」の送付
 - ・クリストフより合同例会写真集

＜ガバナー補佐訪問＞

国際ロータリー第 2630 地区

濃飛グループガバナー補佐 長瀬 隆 様

前回の訪問した時に各委員長様からお話を聞かせていただきました。今日は 5 分の時間をいただきましたのでお話をさせていただきます。

まずもって IM の出席ありがとうございます。懇親会で「めでた」に続きガバナーのマジック登場で多に盛り上がりました。その時の懇親会の席で隣が（長老と呼ばれる）橋本さんでしたが、私と同年の 67 歳ですが、高山中央では長老と呼ばれるのかと思いました。先日の地区大会のときにその橋本さんが駐車場係りをやってみえたので大変驚きました。（私のクラブでは考えられません）これがロータリーだと思いました。それから地区大会本当にありがとうございました。一昨日東濃グループのガバナー経験者が「ど派手な地区大会」と何回も言ってみえましたが、高山の歴史と文化を知る意味ではとても有意義な大会でした。会長さんが先導で出てみえた時茶色の足袋を履いてみえましたが、白と黒以外に茶色の足袋がある事を知り勉強になりました。そしてバストガバナーの話が大変良かったので、しっかり聞くことができました。

また、前回例会に伺った時に三枝さんが SAA 係りで国旗を準備していたのを拝見して、チャーターメンバーで会長経験者がやるとは思っていませんでした。SAA の若い会員がやると思っていたので目が覚めました。ガバナーいわく「このクラブは皆平等です」と言われ、これがロータリーだと思いました。

今日来てみえる高山西クラブの阪下さんは、私がガバナー補佐の時の会長様でした。ぜひ今後高山西クラブからもガバナーを輩出していただきたいと思います。



- ① 顧客に対して、最高の品質、最高のサービスを提供しているか。顧客に対して、常に正直と親切を旨としているか。
- ② 従業員に対して、彼らの長所を十分に認め、かつ買っているか。従業員に対して、安全で快適な職場を確保しているか。従業員に対して、苦情に対して公正な態度で対処しているか。従業員に対して、自ら誠実、正直、善意の手本を示しているか。
- ③ 競争者に対して、公正な態度で接しているか。競争者に対して、あなたは行動をもって誠実を感銘させているか。競争者に対して、彼らと共に事業水準の高揚に努めているか。
- ④ 協力者に対して、公平で、しかも友情にみちた関係を保っているか。協力者に対して、いつも支払いをよくしているか。

職業宣言や四つの反省は、以前には皆さんに配布していたものですが、今は配布されなくなり、見たことがないメンバーも多いと思います。

倫理という言葉「倫」とは人と人の間のことであり「理」は、その間のルール決まりのことであるので、倫理とは「人と人の決まり」ということとなります。英訳するとコンプライアンスと訳され、企業にもコンプライアンス委員会などがあるが、倫理的に問題があるかどうかは、自分の胸に手を当ててみれば分かるはずで、しかし資本主義経済の中で、倫理を守った正しい企業が、必ずしも発展するとは限りません。倫理は法律や条約に準じているから、法律や条約が変われば倫理も変わるのかということ、そういうものでもなく倫理は不易なものでなければならぬし、人と人、人と物、人と自然の間にも発生するものである。従って、本来の倫理とは、自らの『心』の問題であり、人と人、人と物、人と自然の間のルールを理解し、実践しなければならないものだと思っております。ロータリーの中でも、倒産寸前の会社が四つのテストを実践して復活したという話もあります。

私たちはなぜロータリーに入会して活動しているのかというと、企業経営を通して会社の発展を目指している方がほとんどではないでしょうか。「けいせい」とは普通「経営」と書きますが、私は継続して繁栄するために「継承」と表します。継続して繁栄するためには、従業員や家族と心、技、体を一体にする必要がある。「体」が会社の車体だとすると、その両輪に「技」の車輪と「心」の車輪があります。20 世紀は「技」の車輪だけを大きくすれ良かったが、21 世紀は「心」の車輪と合わせた両輪で駆動しないとだめです。「しごと」は「仕事」と書きますが、私は「志事」と書き、希望を持って向かうものであり、社員にも言っております。今は「不景気」ではなく「普通の景気」の「普景気」、「不幸せ」でなく「普幸せ」なのです。価値観が一緒になった人々を「価値組」、忘れてばかりいる人々を「な負け組」といっています。最後に心技体一体になるとどうなるかという映像をみていただきます。



心をはひとつにして、正しい倫理基準を持って心技体一体にして進めていけば、全て思った事が成功するのでないか思います。

＜職業奉仕委員会＞

新井 委員長

本日は、職業奉仕委員会担当例会です。職業奉仕については色んな捉え方がされておるようですが、本日は会員の島さんに職業倫理について卓話を頂く事としました。よろしくお願ひします。



＜卓 話＞

「職業倫理について」

島 良明 会員

高山中央 RC の職業倫理基準を作成した手前、職業倫理についてお話させていただきます。ロータリークラブの職業宣言の「職業は倫理的規範、国の法律、地域社会の道徳的水準に対し、名実とも忠実であれ」「職業に品位を保ち、自ら選んだ職業に於いて、最高の倫理的基準を推進すべく全力を尽くせ」から引用したもので、この職業宣言は 1989 年に決められたものです。



倫理的基準について、もう少し付け加えると次の職業奉仕四つの反省がロータリーの職業倫理の行動基準であります。



<ニコニコBOX>

2 回目の訪問でお世話になります。よろしくお願ひします。
濃飛グループガバナー補佐 長瀬 隆 様

久しぶりにお邪魔させて頂きます。過日の地区大会を大成
功裡に挙行された貴クラブの活力・チームワークに対し深
甚なる敬意を表します。 **高山西RC 阪下 六代 様**

濃飛グループガバナー補佐 長瀬隆様、高山西RC 阪下
六代様のご来訪を歓迎致します。長瀬ガバナー補佐様には、
後程卓話をよろしくお願ひします。 **理事役員一同**

ガバナー補佐 長瀬様、高山西RC 阪下六代様のご来訪
を歓迎申し上げます。 **橋本 修/久々野 国良**

先日は誕生のお祝ひありがとうございました。ベルトを交
える時期でしたのでありがたかったです。 **黒地 重雄**

劔田ガバナーに同行して、東濃グループ・東海北陸道グル
ープの 2 カ所の IM、亀山RC 創立 25 周年に出席して来
ました。どこへ行っても地区大会成功への称賛の嵐でした。
何人の方に言われたか分からないほどです。皆さん方、
各々に特に感動した所を上げて最後には口をそろえて「全
て良かった」「地区大会に参加して良かった」「今までで最
高の地区大会だった」と言って頂きました。あまりにも反
響が凄かったので、例会で島実行委員長と会員の皆様に伝
えて欲しいと劔田ガバナーより言われましたのでその報
告と共にニコニコへ。島実行委員長と高山中央RC会員の
皆様、本当にありがとうございました。 **伊藤 正隆**

突然、愛犬のチワワが天国へ旅立ちました。10 年間の想
い出、忘れる事は出来ません。本当にありがとう。三枝さ
ん、伊藤さん、しばらく誘わないで下さい。 **周 信夫**